

昭和十二年

杉田 茂 東京 小市巳世司 神奈川 佐々木忠雄 大阪

文科乙類 (二十六名)

山本啓明 東京 林 浩一 栃木 永守義忠 東京

岡野政夫 東京 佐藤正雄 栃木 伊藤良平 三重

菅沼義輝 栃木 池永龍雄 和歌山 高井正郎 兵庫

渡邊重之 神奈川 國分 尙 東京 片上一郎 徳島

由谷敬吉 鳥取 野田良吉 山梨 人見鐵三郎 栃木

尖戸 寛 岡山 岡村治信 栃木 田中讓二 福島

菊池臣平 秋田 大山治男 茨城 近藤四郎 愛知

萩原光雄 鹿兒島 西田市郎 愛媛 信國大典 神奈川

縣 賢一 兵庫 池田 忠 秋田 澄田 智 群馬

文科丙類 (二十九名)

杉山伊佐武 神奈川 阪本正典 奈良

五味稔雄 神奈川 松浦清人 徳島

佐原 齊 愛知 鈴木光一 茨城

佐竹 浩 岐阜 黒田義久 香川

望月文吾 静岡

昭和十二年

理科甲類 (七十三名)

内田憲將 熊本 星出 晃 山口 深川義彦 大阪

來福繁行 島根 石井正治 千葉 安良岡康作 埼玉

佐藤欽也 山梨 殿前鐵也 石川 池田正光 岡山

井内達三 島根 下田吉人 東京 愛甲 盛 鹿兒島

塚原忠一 栃木 内田淳一 静岡 福永武彦 東京

喜谷禮二郎 東京 町田 達 愛知

齋藤迪孝 大阪 吉田 進 福岡 小島丈兒 茨城

竹山壽夫 東京 水田 穰 山口 塩直隆夫 熊本

吉川順太郎 東京 田中忠二 東京 渡邊 格 東京

徳光博文 東京 上條達雄 長野 高木佐知夫 東京

江口雅彦 愛知 吉谷正之 山口 貴田勝造 東京

種原 仁 山梨 岡崎卓郎 香川 井上榮一 東京

本橋友彌 東京 西川勝治 東京 佐藤 健 新潟

日下部正直 東京 志村忠博 山梨 五十嵐壽一 福島

小川恒郎 新潟 小島茂三 東京 名古屋十一 神奈川

昭和十二年

神澤一吉	森田信義	安部一彦	日賢幸雄	南松雄	原田敬之	尾佐竹徇	加藤邦郎	石川豐	松浦二郎	松本庄三	山口正幸	住木觀一	高橋健人	長尾肇	猪野誠治
島根	高知	大分	山形	大阪	兵庫	東京	神奈川	兵庫	東京	埼玉	東京	新潟	群馬	京都	千葉
中川隆治	神林逸男	武島達夫	野口豐	宮田輝彦	武田勝	上谷雄一	曾良忠雄	内田弘	大井辰	服部正夫	近藤正巳	藤井正雄	宮城幸正	和田光太	
東京	東京	東京	埼玉	東京	滋賀	東京	兵庫	岡山	東京	東京	神奈川	愛知	沖繩	兵庫	
藤井茂	羽鳥安	森元和	豐島義二	川島敬一	佐野正壽	佐藤晴久	藤井眞一	三好章義	鹽谷康雄	黒部安	盛定義安	池田泉	伊藤博	佐藤寅男	
廣島	東京	東京	愛媛	静岡	廣島	岡山	岡山	東京	東京	東京	東京	福岡	東京	新潟	

昭和十二年

理科乙類 (五十九名)

大園卓	藤井健藏	三上義三郎	高梨二郎	中谷清信	宮崎叶	菅澤重元	小澤直木	二宮愿夫	久保木元	岩月愛躬	石橋幸雄	高柳良一	松岡勝	藤本真次郎	白石鬼子郎
鹿兒島	福島	埼玉	千葉	福島	群馬	神奈川	山梨	静岡	茨城	長野	島根	静岡	高知	和歌山	愛媛
内園耕二	宗形豊彌	大内弘	池田研爾	杉正男	宮尾直哉	田中隆行	高橋修	渡邊良孝	大川安男	山本浩	尾崎將	森安信雄	本間輝也	西尾孝吉	仲里朝雄
鹿兒島	福島	宮城	愛媛	山口	新潟	山口	青森	東京	和歌山	島根	新潟	東京	新潟	東京	沖繩
藤枝了一	中瀬大一	藤原幸郎	日野住弘	櫻井正雄	津布久誠	植松和民	吉澤國雄	内田智三郎	紀本和男	中島章	村松桑一	山本健助	高野勇五郎	小西喜久治	小松三郎
埼玉	長崎	和歌山	愛媛	茨城	東京	東京	東京	静岡	静岡	奈良	埼玉	愛媛	千葉	東京	東京

昭和十二年

◎特設高等科 (三十名)

文科 (七名)

吉村輝仁永	奈良	桐淵道雄	東京	所	知雄	東京
岩間村夫	神奈川	額田煜	岡山	森	八郎	大阪
三浦信孝	大分	金川利勝	兵庫	寺崎	康正	東京
鈴木謙二	神奈川	鈴木敏雄	福島			

張振杰	奉天	孫成實	奉天	石	可成	奉天
莫東寅	奉天	劉乃庚	江西	王	宏文	吉林
孫浩善	奉天					

理科甲類 (七名)

蔡耀祺	江蘇	趙英奇	奉天	夏	傳汾	浙江
楊開濟	四川	李瑞珍	福建	邵	德彥	奉天
高袞父	雲南					

理科乙類 (六名)

林坤義	福建	楊剛和	湖北	沙	錫敏	奉天
鄉宗興	廣東	劉崇果	河北	林	伊源	廣東

昭和十三年

〇昭和十三年三月(高等科)卒業(二百七十一名)

文科甲類 (八十三名)

武藤謙二郎	茨城	佐々井典比古	兵庫	島	野耕作	兵庫
大石好武	静岡	岩永健吉	佐賀	村	井七郎	大阪
宮崎芳明	富山	渡部嘉親	福島	松	木孝道	東京
木田繁	三重	小林龍夫	三重	和	田久德	神奈川
鳥越剛太郎	岡山	小島信夫	岐阜	高	島清	東京
田代正夫	東京	岩切重一	東京	落	合宏通	東京
吉田眞一	徳島	小山昇	長野	古	川健次郎	福井
三條實	東京	牧	茂	新	高味壽彦	岐阜
石垣謙二	東京	種谷清三	東京	小	川良作	東京
田中次郎	三重	關澤高保	茨城	橋	本眞吉	東京
森博	岡山	堀内主計	山梨	石	崎新	静岡
堀越邦光	東京	藤井孝四郎	兵庫	辻	國雄	東京
宮崎道弘	新潟	根本祐彦	長野	田	中良二	東京
高橋幹夫	岐阜	倉科忠夫	長野	福	田正二	栃木

昭和十三年

宇佐見英治	大阪	北村瑞夫	東京	堀水榮	東京
鈴木喜治	三重	小川健三	愛知	與水榮	兵庫
久保田信之助	山口	大井慶雄	愛知	鈴村信吾	岐阜
西本春男	山口	赤羽龍夫	長野	甲山鎮雄	宮城
根本 驥	茨城	澤木讓次	宮城	久枝康男	廣島
西田米生	東京	山中正夫	埼玉	金 乘吉	朝鮮
木本三郎	東京	福田 惠	東京	三木大一郎	德島
板垣武四	北海道	彭城昌市郎	東京	久野重泰	東京
山本庫造	静岡	三木日出也	愛媛	國山衛夫	東京
星村一夫	東京	高橋惟元	茨城	重國良雄	山口
藤野初太郎	東京	小山俊彦	宮城	新志正夫	大分
植村英門	新潟	松本龍三	東京	國方英一	香川
岡田茂生	東京	豐島雪夫	愛知	加藤 勇	神奈川
田島昌夫	廣島	秋田嘉雄	岡山		

文科乙類 (二十九名)

天海圭三郎	栃木	宇野達人	熊本	大橋 進	滋賀
-------	----	------	----	------	----

昭和十三年

文科丙類 (二十四名)

青木典男	福井	大宮五郎	栃木	大山政行	兵庫
渡邊欣二	山形	杉浦孝明	東京	吉田 賢	千葉
塚田正三郎	新潟	佐藤正行	東京	田口多六	岡山
小森 卓	東京	山田勝太郎	東京	大野 原	千葉
上原和夫	群馬	小林 寧	山梨	平本充宏	神奈川
吉嶽良太郎	群馬	森田宗一	東京	狩野 學	東京
不破寛昭	東京	大原駿一	廣島	荒川 弘	福島
一條 尙	宮城	淺川 淳	東京	箕浦直哉	岐阜
鹽塚勝繁	長崎	見波 精	東京		

川俣晃自	栃木	石田一誠	石川	羽場光廣	岡山
屋代治三郎	群馬	中村眞一郎	静岡	小平 敦	東京
吉田 剛	兵庫	小川 覺	岐阜	日向敏雄	山梨
岡村治雄	山口	松岡磐木	東京	比村萬式	岡山
藤井勝志	岡山	坂本英一	石川	林 基次	和歌山
菊屋嘉十郎	山口	山脇正勝	長崎	都河敏耶	東京

昭和十三年

國分節夫 岩手
齋藤隆 千葉
飯泉五郎 東京
矢島勝 長崎
深澤保二郎 東京

理科甲類 (八十七名)

本間敬道	群馬	古新居憲	東京	佐藤泰夫	東京
島田洋友	千葉	田邊令吉	岡山	奥村宏	東京
得能健次郎	富山	新美達也	東京	福田久光	東京
金親得介	東京	武田武雄	東京	鹽澤龍馬	栃木
戸谷富之	東京	宇山一敏	徳島	鷺尾信雄	新潟
吹田隆一	東京	後藤日奈夫	兵庫	西川格太郎	長野
渡邊充文	山梨	埴宜良	東京	原田信助	神奈川
末岡清市	山梨	磯久巖	高知	奥田教久	新潟
岸田力	兵庫	伊藤庸二郎	三重	杉江三郎	東京
梅津篤也	岩手	中村伸	新潟	白須幸太郎	山梨
齋藤鐘次郎	福島	森田光	東京	山田二郎	新潟
武藤義一	秋田	柿原幸二	宮崎	北村新藏	新潟
角替卓二	静岡	吉村正道	北海道	河西健一	長野

昭和十三年

中野良知	佐賀	中村弘	鳥取	馬場良夫	岡山
森五郎	長野	大矢健郎	富山	安野竹三	東京
村瀬勝	愛知	林忠良	山梨	山本進	兵庫
荒木峻	東京	田崎茂	長野	南俊次	大阪
戸原春彦	東京	山田恒富	山形	狩野滋	新潟
市村敏正	東京	武富隆	北海道	藤澤光治	東京
横山辰夫	静岡	今野與八	山形	多賀谷健夫	東京
富田義一	岐阜	佐山泰治	福島	秋山憲敬	山梨
村上一男	東京	寺島信一	東京	前澤辰雄	東京
神足勝浩	熊本	今井紹雄	千葉	中川光吉	東京
竹内晃	愛知	大塚隆之	栃木	小井土正六	群馬
岩澤義男	東京	佐藤幸雄	東京	吉川直行	東京
養田實	長野	藤茂宏	東京	二階堂辰彦	東京
服部達也	東京	荒木圓治	石川	小崎興二	群馬
柳川禎章	三重	林桂太郎	岐阜	大門正喜	東京
水谷武治	東京	手島俊雄	廣島	井上昌三	東京

理科乙類 (四十八名)

藤田 惇二	兵庫	大川 章哉	兵庫	大島 欣二	群馬
多々 谷 勇	宮城	岩 淵 恒治	千葉	富家 崇雄	東京
増田 繁雄	東京	窪田 雅男	高知	有松 清一郎	福岡
眞下 啓明	群馬	木下 是雄	東京	石戸 利貞	岡山
福島 孝吉	群馬	長 澤 潤	新潟	松田 清之	東京
河野 實	東京	渡邊 敦雄	山梨	大橋 嘉二郎	東京
大野 一郎	熊本	長谷川 祐	千葉	田中 幸正	東京
佐山 文夫	東京	安田 龍司	東京	松見 秀一	滋賀
本間 日臣	東京	高橋 澄	東京	瀧 浦 潤	東京
久保田 元男	東京	矢内原 伊作	愛媛	松本 武彦	長崎
新堀 達也	神奈川	山中 光男	滋賀	尾上 治也	鹿兒島
吉田 景武	三重	川島 榮二	東京	原 亨吉	兵庫
桐山 直樹	東京	竹内 達夫	東京	田中 大二	廣島
本永 秀彦	京都	齋藤 義一	栃木	黒山 常正	和歌山
荒木 拓哉	東京	平野 三郎	千葉	小野田 稔	廣島
塚本 重彦	東京	岡田 輝彌	東京	橋本 與志郎	千葉

◎特設高等科 (三十三名)

文科甲類 (十一名)

隋 永 禎	大連	章 東 年	江蘇	李 秀 東	吉林
馬 鐘 援	吉林	郭 永 芳	奉天	高 士 嘉	奉天
宋 學 祁	吉林	葉 炎 花	福建	于 善 道	關東洲
劉 鍾 秀	大連	朱 朝 仁	江蘇		

理科甲類 (九名)

劉 世 恒	奉天	常 忠 賢	吉林	駱 肇 堯	四川
郭 和 夫	四川	郭 溥 恩	吉林	吳 造 強	奉天
龔 寶 章	吉林	田 盡	黑龍江	謝 樹 森	雲南

理科乙類 (十三名)

楊 永 劉	廣東	王 志 先	錦州	楊 明	廣東
陳 維 海	福建	王 雙 生	奉天	梅 奉 生	奉天
鮑 健 生	廣東	劉 世 表	旅順	程 紹 明	奉天
石 湘 荃	河北	張 則 貴	河北	王 一 清	吉林
陳 兆 桂	廣西				

昭和十四年

○昭和十四年三月(高等科)卒業(二百九十二名)

文科甲類 (八十四名)

須磨未千秋	秋田	木村泰三	埼玉	萩原直三	神奈川
櫻井芳雄	東京	大橋琢郎	東京	中島清明	廣島
相良晃	栃木	丹生孝	和歌山	橋本英一	兵庫
御代田市郎	福島	石塚剛輔	神奈川	前田實	鹿兒島
宮崎剛	佐賀	河角泰助	東京	鹿島鶴	埼玉
伊藤昌哉	福岡	磯江重泰	東京	西岡清之助	福井
水島隆	東京	澤木正男	兵庫	小野木博	愛媛
林陽一	神奈川	川上涇	東京	金原吉朗	静岡
日向敏雄	東京	川澄贈義	東京	有馬駿二	東京
川谷幸男	高知	村山東洋雄	熊本	土谷又男	大分
田代四郎	滋賀	島田正孝	高知	森實精策	愛媛
木下皓嗣	東京	西山喜一郎	滋賀	中西幸雄	京都
林福三郎	東京	小林充夫	東京	垣田六郎	京都
岡田瑞穂	兵庫	廣橋元	愛媛	岡田忠軒	埼玉

昭和十四年

文科乙類 (二十六名)

高柳忠夫	静岡	谷盛規	福岡	一條茂	東京
名川良三	廣島	宮崎晋	埼玉	佐々木學	廣島
檜垣正司	高知	高橋儀一	東京	前田利明	兵庫
山下重明	富山	白石信武	東京	高橋良夫	東京
山崎元義	兵庫	菅谷隆介	京都	柏原及也	香川
北澤龍太郎	滋賀	森島東三	山梨	池上忠彦	東京
藤本仁平	大阪	鷹津義彦	大阪	服部正也	三重
石井武俊	東京	栗原敏彦	神奈川	岡本英夫	東京
關澤元弘	東京	佐藤憲一	秋田	柳宗玄	東京
松浦長次郎	秋田	伊藤榮二	東京	山口邦男	愛知
佐野廣	新潟	本永文一郎	東京	中島達海	岐阜
白川健太郎	福岡	服部經	千葉	山田政治	廣島
矢我崎正弘	東京	岩佐儀	徳島	金津秀一郎	富山
田中實	山梨	水之江伸吉	大分	宮岡茂雄	群馬
木村威海	千葉	石渡宣章	東京	村井正	岩手

昭和十四年

文科丙類 (三十名)

小玉知夫	東京	島田純一郎	高知	細谷貞雄	東京
佐藤芳孝	東京	中山純	東京	遊佐上治	福島
不破勝敏夫	山口	田代三良	栃木	松澤秀雄	神奈川
吉澤澄雄	栃木	大谷四郎	兵庫	三吉慶一	高知
中山忠治郎	茨城	安藤文一郎	東京	永野俊郎	鹿児島
富岡剛二	静岡	喜田實	香川	井上俊夫	東京
末兼壯彦	山口	西尾浩一	島根	松田正夫	島根
安部匡孝	東京	梅原崇信	静岡		
雨角良彦	長野	早田和正	佐賀	藤崎章	鹿児島
井上一郎	埼玉	菅沼潔	愛知	石津道夫	東京
加藤文三	東京	榎野勇	奈良	今村一郎	福岡
服部泰敬	大分	朝倉敬	東京	天城勳	静岡
如月洋	熊本	内池和夫	福島	細田泰三	東京
河島讓	山口	廣瀬淑	岐阜	長野武夫	宮崎
齋川仁	東京	芝田重雄	茨城	青木久	長野

昭和十四年

理科甲類 (百名)

岡村隆	熊本	吉田俊朗	北海道	芳賀浩一	群馬
石本民雄	東京	小木丈二	京都	西浦義幸	大阪
中島滋男	岡山	吉田正男	青森	加藤元重	東京
小暮勝美	群馬	久保亮五	東京	後藤譽之助	東京
横畑武夫	栃木	波邊勝	神奈川	平岡靖章	広島
大野泰雄	愛媛	乙部好一	東京	木澤修	新潟
高橋一	東京	瀬川良弘	東京	田宮眞	三重
水谷嘉之	東京	那波信男	兵庫	濱本一郎	鳥取
志賀護	茨城	和田猪一	東京	太田九州男	東京
根岸勝太郎	千葉	中村亮八郎	福島	加藤孝一	群馬
仁瓶康三	新潟	手塚昭	茨城	佐久間健次	茨城
野口玉治	埼玉	岡田恆男	千葉	府瀬川健藏	埼玉
秋那雄	東京	田中勉	山形	西村秀夫	東京
茶碗谷洋	東京	後藤壽穂	兵庫	加藤正明	東京
横田良助	東京	島田清太郎	神奈川	松浦準雄	東京

昭和十四年

功刀泰碩	東京	角田健一郎	東京	石渡正輝	栃木	長井梅之	宮崎	警勝政男	東京	金尾素健	富山	鈴木嘉市郎	京都	森茂正	東京	佐々木宗雄	東京	宮下憲二	長野	今井厚	山梨	内桶明	茨城	上田泰治	山口	清水浩	北海道	佐伯有常	東京	藤原忠夫	東京	小野茂	新潟	青柳鎮夫	山梨	高田潤藏	東京	森田長良	岐阜	金澤秀夫	福島	櫻原慶悟	栃木	若野精二	和歌山	益子洋一郎	茨城	大埜直吉	東京	石井晴雄	東京	松本實	東京	鹽見桂三	京都	渡邊岸郎	神奈川	大和進	長野	田島榮	和歌山	加藤琢也	千葉	花田明	京都	小幡次郎	東京	石合定藏	栃木
乘澤郁郎	鳥取	川崎豐明	廣島	吉川充雄	静岡	安藤卓雄	福井	島田俊郎	長野	池谷孝	静岡	松岡實	東京	松下和則	東京	山内忠	東京	角谷省三	東京	室田晃四郎	茨城	竹内榮一	東京	船橋敬三	東京	小林晴巳	東京	藤井龍夫	富山	菊池定衛門	福島	青柳鎮夫	山梨	池田庄一	廣島	森田長良	岐阜	金澤秀夫	福島	櫻原慶悟	栃木	若野精二	和歌山	益子洋一郎	茨城	大埜直吉	東京	石井晴雄	東京	松本實	東京	鹽見桂三	京都	渡邊岸郎	神奈川	大和進	長野	田島榮	和歌山	加藤琢也	千葉	花田明	京都	小幡次郎	東京	石合定藏	栃木		

昭和十四年

理科乙類 (五十二名)

石津武夫	岡山	小牧誠夫	熊本	鈴木照彦	東京	井上孝	東京	永井恭三	東京	荒津雅之助	福岡	池田庄一	廣島	山下次郎	東京	橋本謙	福島	常岡健二	福岡	尾崎暉三	東京	高山欽哉	東京	緒方研二	福岡	小川博	東京	石垣忠保	静岡	綿貫詰	群馬	氏家佛夫	宮城	山下次郎	東京	橋本謙	福島	常岡健二	福岡	尾崎暉三	東京	高山欽哉	東京	緒方研二	福岡	小川博	東京	石垣忠保	静岡	綿貫詰	群馬	氏家佛夫	宮城
阿部英三	岡山	石井英男	東京	四慎三	東京	高島巖	神奈川	和田捷八	石川	西山武男	高知	武井博文	神奈川	岡本清明	京都	眞鍋敏雄	東京	三宅肇	岡山	荒津雅之助	福岡	池田庄一	廣島	山下次郎	東京	橋本謙	福島	常岡健二	福岡	尾崎暉三	東京	高山欽哉	東京	緒方研二	福岡	小川博	東京	石垣忠保	静岡	綿貫詰	群馬	氏家佛夫	宮城										

昭和十四年

◎特設高等科(十七名)

中谷朝之	山口	中島幸雄	東京	折茂英吉	群馬
加藤周一	埼玉	前山仁郎	東京	平賀秀男	福岡
三輪親光	三重	奥津清	神奈川	杉田利邦	東京
五ノ井進太郎	福島	林弘	群馬	武田貞治	福岡
佐伯匠	山口	新宮啓司	兵庫	紀平正和	三重
伊丹守	東京	内海淳	京都	矢島晴夫	北海道
三澤正英	新潟	渡邊剛夫	長野	前田弘	神奈川
森直行	岡山				

文科甲類(六名)

宋運昌	安東	洪可富	奉天	孫萬國	奉天
李觀聲	奉天	梁同照	奉天	趙家賓	奉天

理科甲類(五名)

溫文華	廣東	徐振波	奉天	蔡啓運	吉林
馬雲龍	吉林	廉小湖	江蘇		

昭和十五年

○昭和十五年三月(高等科)卒業生(二百五十五名)

理科乙類(六名)

林添筆	福建	張兆澄	福建	趙焜熊	江蘇
梁少榮	廣東	郭博	四川	梁洽津	廣東

文科甲類(七十九名)

古谷弘	静岡	荒井勇	神奈川	上林英男	滋賀
大坪忠男	兵庫	本村庄一	福岡	山崎清	東京
澁谷亮	岡山	山中壽	奈良	關晃	東京
淺沼清太郎	神奈川	佐藤武男	愛知	石川吉右衛門	千葉
櫻井次男	群馬	柏木輝彦	福島	木村利民	青森
甘樂英彬	埼玉	山井湧	東京	秋山丈夫	千葉
細見卓	京都	白石綱一	東京	北川豊	宮城
粕谷正三	東京	相澤英之	神奈川	田中輝臣	東京
辻達雄	大阪	依田實	長野	鈴木彦人	千葉
森田信男	大阪	渡邊幸夫	東京	大河原良雄	群馬

昭和十五年

加藤泰二	東京	關口定甫	栃木	日下千章	香川
長倉越夫	宮崎	小林春尙	東京	吉瀬宏	神奈川
大桐是信	岡山	瀧藤四郎	愛知	大竹政男	静岡
北條賢夫	東京	細谷千博	群馬	田中安郎	兵庫
長井澄	福島	牛越博	東京	武田輝雄	兵庫
高井徹	岡山	猪口日出生	福岡	阿部泰治	北海道
松永正男	群馬	杉本周造	静岡	安川定男	福岡
原岡幸吉	大分	後藤勳	大分	辻英雄	神奈川
大内慶重郎	福島	德永鏡一	福岡	倉橋勇一	東京
井上忠巳	東京	原田義隆	愛知	折田行彦	京都
井上弘	東京	長谷川泉	千葉	兵頭新太郎	愛知
瀧貞夫	徳島	門田正	東京	石井康雄	群馬
小池欣一	福島	森文一	兵庫	久能木武四郎	東京
竹村金治	大阪	鍛冶鐵人	富山	勝部一衛	島根
阿井卯榮雄	静岡	藤田文夫	愛媛	淺見喜作	東京
柳悦清	東京	神谷市平	長野	塩谷敏幸	富山
金澤弘	宮崎				

昭和十五年

文科乙類 (三十五名)

大和田啓氣	東京	原田義人	東京	原佑	山梨
井上恭逸	愛媛	荻山義夫	栃木	會津伸	東京
松本彦良	宮城	田中省三	三重	海老塚弘	神奈川
北島千代吉	秋田	大内力	東京	田澤克郎	神奈川
大高富一	東京	日野魁	長野	鈴木照雄	静岡
武田啓介	鳥取	安川義雄	福岡	黒川豊藏	兵庫
小嶋昭道	滋賀	中込達雄	山梨	吉岡一郎	新潟
濱田照	千葉	龜山健	東京	坂戸正夫	福井
星光	福島				

文科丙類 (二十七名)

山上三千生	東京	田中弘一	島根	松田方雄	山口
宇田成尙	福島	高橋淑郎	兵庫	河田廣一	愛知
林信次	東京	廣瀬正男	岐阜	小林茂昭	東京
山岡春夫	大阪	大高喜一郎	東京	下山佳雄	群馬

昭和十五年

理科乙類 (五十一名)

藤田 歷山	柳澤 猛	杉浦 重吉	高木 平八郎	淺川 滋	林 新二	山領 一郎	丸山 通泰	乾 崇夫	遠藤 健兒	森井 治彦	永矢 之政	横山 信立	山田 豊一	松野 茂雄
北海道	長野	愛知	東京	東京	山口	佐賀	愛媛	東京	山形	東京	石川	茨城	東京	東京
白井 隆	江藤 勝清	磯部 守正	立石 巖	赤岡 純	廣和 衛	音桂 二郎	工藤 國男	鯨井 專助	岩同 正八	中原 敬介	尾藤 五郎	佃 正昊	森脇 祐	
愛知	愛知	東京	青森	長野	山口	石川	新潟	東京	山梨	山口	神奈川	東京	山口	
守田 性三	福島 憲治	鎌田 重夫	齋藤 進六	岡本 信一郎	松井 淳	露木 正	朝比奈 政勝	平山 章	衛藤 洋吉	生源 寺治雄	關原 彊	伊藤 夏三	大谷 雅男	
和歌山	岡山	東京	栃木	兵庫	兵庫	神奈川	愛知	東京	大分	東京	福島	栃木	高知	

昭和十五年

理科甲類 (七十三名)

村上 勤	坂本 義明	穗坂 衛	有住 直介	黒部 隆	井上 一朗	井上 健男	千葉 胤彰	積田 四郎	富田 和久	武谷 直大	遠藤 正介	小原 允	原田 英雄	西脇 浩二
兵庫	東京	山梨	東京	東京	鳥取	東京	宮城	千葉	東京	山口	鳥取	岩手	山口	岐阜
石山 祥一	市嶋 動	井崎 明	平野 潤	上甲 昌平	卜部 舜一	力武 常次	山崎 晃市	川崎 秀夫	菊地 良一	上野 茂	谷村 惠秀	坂本 祐一	寺井 久	篠崎 敬
東京	東京	東京	佐賀	愛媛	東京	佐賀	東京	茨城	大阪	三重	東京	大阪	岐阜	埼玉
田邊 東洋	菅原 仰	關口 吉太郎	松村 健	吉田 周正	高橋 敬一郎	櫻田 計三	遠藤 成蹊	小野 健一	南部 陽一郎	浦野 信夫	中澤 廉	向坊 長四郎	稻吉 日出藏	今井 治昌
熊本	東京	東京	高知	東京	新潟	兵庫	東京	神奈川	東京	大阪	長野	福岡	東京	香川

昭和十五年

佐伯英正	兵庫	仁木榮次	德島	岸本哲也	三重
杉山武一	神奈川	越島新三郎	東京	田株修治	大分
横井泰生	岐阜	土田寛	大分	野口利雄	茨城
三好榮次	東京	北原文雄	長野	佐藤賢吉	神奈川
松下幸雄	静岡	相原禮雄	福島	飯田庸太郎	三重
手塚恭	茨城	高橋詢	東京	柳父琢治	廣島
猪狩依彦	福島	楊木信吾	愛知	神戶博太郎	長野
黒川和男	東京	高木誠一	青森	福富節男	樺太
杉木武夫	東京	増田正敏	香川	香川彰	香川
野澤豊吉	東京	高田健	愛知	多田瞭之助	東京
村地悌二	滋賀	須藤恒二	新潟	尖戸亮	愛知
大津正男	東京	相川進	東京	阿久津俊郎	栃木
鎌田裕光	東京	松本道也	群馬	須田勇治	東京
玉川鶴雄	東京	安齊利夫	埼玉	半谷高潔	福島
佐藤猛	新潟	直木由太郎	兵庫	山岸敏男	新潟
美土路達雄	東京	櫻井正美	東京	横川忠美	東京
小槍山徹	福島	菊池俊夫	福島	奥津芳郎	新潟

昭和十五年

◎特設高等科 (十五名)

文科甲類 (四名)

楊覺勇	河北	于明仁	三江	白金山	奉天
沈鴻恩	奉天				

理科甲類 (四名)

薛永樑	福建	崔培桂	關東州	姚英杰	湖北
梁同淦	奉天				

理科乙類 (七名)

鮑濯東	廣東	李榮錦	河北	王文耀	浙江
孫學愚	奉天	梁景福	雲南	畢竟智	奉天
關東源	廣東				

生徒ニ關スル諸表

◎生徒ニ關スル諸表
(一)第一高等學校高等科生徒本籍別表 (昭和十五年七月一日現在)

東 京	千 葉	埼 玉	群 馬	栃 木	茨 城	福 島	山 形	秋 田	宮 城	岩 手	青 森	北 海 道	應 府 縣	
													文 甲	理 甲
二九	六	一	三	三	一	三	一	一	一	二		一		
二六	五	二	二	三		二	二	二	六	二	一	二		
三一	二	二	二	一	一	三	二	一	一		二	二		
四〇	三		二	三	二	四	一	一	二	三		二		
三四	四	二	一	一	三	二	二				一	二		
一六〇	二〇	七	〇	一	七	一四	八	五	一〇	七	四	九		計
三八	三	二	一	二	一	三	一	二	三	一	一	三		理 甲
三四	三	一	一		二	一	一			一	二	二		
三一	三	一	四	三	三	二	三	一		一		三		
三六	五	三	二	三	一	三			二		一			理 乙
三二	五	六	四	四	一	二			四	二	三			
一七一	一九	一三	一二	一二	八	一一	五	三	九	五	七	八		計
三三一	三九	二〇	二二	二三	一五	二五	一三	八	一九	一二	一一	一七		合計

生徒ニ關スル諸表

神 奈 川	新 潟	富 山	石 川	福 井	山 梨	長 野	岐 阜	靜 岡	愛 知	三 重	滋 賀	京 都	大 阪	兵 庫	奈 良	應 府 縣	
																文 甲	理 甲
五	二	三			二	一	二	三	三	一	一	一	四	五	一		
六	四		一		三	三	三	五	一	二			二	二			
三	二		一	一	三	四	三	四	一	一	二	一	一	四	一		
二		一	一	一	一	三	一		一	二			六	二			
二			一		一	二	三	一	四	三			四	三			
一八	八	四	四	四	七	一三	二	一三	〇	九	二	三	一七	一六	四		計
六	三	一			二	四		二	三	二	一	一	四	七	二		理 甲
五	六	一			三			四	六	一			二	二	二		
一	一		二	一	二	二	一	一	二	三	二	二	四	四	五		
二	一	一	三	三	五	一	一	三				一	二	一	一		理 乙
四	三	二			四	四	一	三		一	一	二	四	五	三		
一八	四	五	一	五	一五	一五	二	一三	一	七	五	六	一六	二一	二		計
三六	二	九	九	五	二二	二八	一四	二六	二一	一六	七	九	三三	三七	六		合計

生徒ニ關スル諸表

中華 滿洲	國 民 華 中						國 安 東
	合 計	湖 南	山 東	廣 東	福 建	江 蘇	
二 三	四	一			一	一	一 九
二 三	四	一			一	一	一 九
	四		一			二	一 二
	六	二	一	一		二	一 二
三 四	一 〇	二	二	一	一	四	二 四
五 七	一 四	三	二	二	二	五	四 三
七	三	一		一	一		四
七	三	一		一	一		四

生徒ニ關スル諸表

(三) 卒業生徒年度別人員表
東京大學豫備門卒業

生徒ニ關スル諸表

年 號	學 科	東京大學豫備門卒業					
		法科志望者	文科志望者	理科志望者	醫科志望者	計	
明治十一年		一九	一〇	三八		六七	
同十二年		一四	一六	三三		六三	
同十三年		一二	一三	三二		五七	
同十四年		五	三	一七		二五	
同十五年		一〇	五	二二		二七	
同十六年		一六	一九	二二		四七	
同十七年		七	一六	一五	四六	八四	
同十八年		二七	二六	二〇	四八	七三	
同十九年						四八	

年號	學科	第一高等中學校本科卒業						計
		法科志望者	文科志望者	工科志望者	理科志望者	農科志望者	醫科志望者	
明治二十年		一〇二		八	二五	一五	四〇	一九〇
同廿一年		七〇		六	二一	三	三六	一三六
同廿二年		一〇五		四	二五	五	一八	一五七
同廿三年		九六		一七	三二	九	二八	一八二
同廿四年		六三		一一	三四	一二	二九	一四九
同廿五年		九八		一四	三四	一〇	二八	一八四
同廿六年		六四		二七	四〇	一一	三六	一七八
同廿七年		三七		一五	四五	一六	二八	一四一
小計		六三五		一〇二	二五六	八一	二四三	一、三一七

小計 一一〇 一〇八 一七九 九四 四九一

年號	學科	第一高等學校大學豫科卒業						計
		法科志望者	文科志望者	工科志望者	理科志望者	農科志望者	醫科志望者	
明治廿八年		八四	三七	五五	二二	一	三一	二三〇
同廿九年		九〇	三六	五二	一八	四	五〇	二五〇
同三十年		一〇二	三〇	六二	一九	六	五九	二七八
同卅一年		八五	二三	四八	一四	四	四三	二一七
同卅二年		八六	二九	五六	七	五	三七	二二〇
同卅三年		九二	二四	五四	一五	五	三九	二二九
同卅四年		九七	二〇	六〇	一〇	八	四七	二四二
同卅五年		一〇六	三三	五八	一三	六	六三	二七九
同卅六年		一一八	四五	六二	一〇	九	六一	三〇五
累計		七四五	二二〇	二五六	二六〇	三三七	一、八〇八	

生徒ニ關スル諸表

明治卅七年	一一六	二七	六四	一〇	五	六九	二九一
同卅八年	九八	二四	六八	一八	一三	六四	二八五
同卅九年	一〇三	三七	五八	一七	一三	六八	二九六
同四十年	一〇九	三一	五四	一一	一二	六八	二八五
同四十一年	九六	一七	六一	一四	一四	五五	二五七
同四十二年	九一	二〇	四六	一二	一二	七六	二五七
同四十三年	一三八	三二	六五	三	一三	五九	三一〇
同四十四年	一四〇	一五	五三	二	二四	六一	二九五
同四十五年	一四〇	四二	五九	一一	△一九	六二	三三八
大正二年	一四八	二七	五三	一〇	△一六	六七	三二三
大正三年	一三四	三四	五二	八	△一三	五二	二九四
大正四年	一四四	三二	五四	△一四	一二	△六三	三二二
大正五年	一五一	三五	五七	△一五	六	六八	三三五

備考 數字ノ上ニ△印アルモノハ藥學志望者數ナリ
第一高等學校高等科卒業

年 號	學 科	文科甲類	文科乙類	文科丙類	理科甲類	理科乙類	計
大正六年		一四〇	二八	五六	一三	六四	三一四
大正七年		一四一	二七	五六	△一八	六八	三三一
大正八年		一四三	三〇	七五	一〇	六六	三三九
大正九年		一四四	三九	五二	△一三	△六二	三三二
大正十年		一四三	二八	五九	一二	△七二	三二八
小 計		三、一七九	八〇二	一、五四九	三五二	二、五九八	七、七六二
累 計		三、九二四	一、〇二二	一、八〇五	六一二	二、八二一	九、五七〇
大正十一年		一二二	三四	三五	九〇	五一	三二二
大正十二年		一〇九	三四	三三	八八	七一	三三五
大正十三年		一一九	三二	三四	七八	五八	三三一

生徒ニ關スル諸表

大正十四年	一〇三	四〇	三五	一〇一	六四	三四三
大正十五年	一一四	四一	三四	八七	六一	三三七
昭和二年	一一二	二九	三八	八三	五八	三二〇
昭和三年	一〇八	三九	三七	九五	七一	三五〇
昭和四年	一〇七	三六	三八	九五	八三	三五九
昭和五年	一一三	二八	三三	七六	六六	三一六
昭和六年	九九	三四	三八	七六	六六	三一三
昭和七年	一〇〇	三九	三一	九〇	六四	三二四
昭和八年	一〇九	三五	二九	八八	八〇	三四一
昭和九年	一〇五	三三	三四	八〇	七四	三二五
昭和十年	一〇三	三三	三七	七九	七一	三二三
昭和十一年	一〇五	三五	三八	九三	七三	三四四
昭和十二年	七八	七八	二六	七三	五九	二六五

(四) 特設豫科修了年度別人員表

年號	學科	第一部				第二部				第三部				計
		計	(法文)	(醫、農、工)	理	計	(法文)	(醫、農、工)	理	計	(法文)	(醫、農、工)	理	
昭和十三年		八三		二九	二四	八七	四八	二七一						
昭和十四年		八四		二六	三〇	一〇〇	五二	二九二						
昭和十五年		七九		二五	二七	七三	五一	二五五						
小計		一、九四二		六二七	六三四	一、六三二	一、二二一	六、〇五六						
累計		(法文)		八、一三九	(醫、農、工)	七、四八七		一五、六二六						
明治四十二年		一三		二八	三	四四								
同 四十三年		一七		二〇	一〇	四七								
同 四十四年		一七		一九	一一	四七								
同 四十五年		二		七	四	一三								
大正二年		四		一六	二	二二								

昭和十五年	四	四	七	一五
計	四四	三四	四五	一二三
特設高等科附屬豫科修了				
昭和十三年	五			
昭和十四年	四			
昭和十五年	五			

◎敷地建物 (昭和十四年四月一日現在)

(一) 敷地

所在	面積	積	備考
東京市目黒區駒場町八六五 同 澁谷區代々木宮ヶ谷町 自一、四三七至一、四四〇 一、四四二・一、四四三・一、四四四 一、四四五・一、四四九・一、四五〇	六九、六二八 ^坪	七五九	本校敷地
東京市本所區向島須崎町八一	二〇〇〇〇	〇	艇庫敷地
東京市荒川區尾久町八丁目 一、三〇二・一、二	一、二〇四	八五〇	同
東京市澁谷區美竹町一〇ノ二	一五七	六三〇	官舎敷地 (昭和六年六月購入)
合 計	七一、一九一	二三九	
借 地			
静岡縣田方郡宇佐美村字北田 一、二二六・一、一三七	一五〇	〇〇〇	水泳場敷地

		(二) 本郷建物		所用名	構造	種類	棟數	延坪
物	置	木造	平家	第一校舎	木造	平家	一	二四七〇〇〇
電	燈室	木造	平家	第三校舎	木造	平家	一	二五六五〇〇
渡り	廊下	木造	平家	物理實驗室	木造	平家	一	四八〇〇〇
便所		木造	平家	生物及礦物實驗室	木造	平家	一	九九〇〇〇
第二校舎		木造	平家	地質礦物階段教室及準備室	木造	平家	一	七二〇〇〇
		木造	平家		木造	平家	一	九六六四四四
		木造	平家		木造	平家	四	二九五五五
		木造	平家		木造	平家	一二	八二三〇〇
		木造	平家		木造	平家	一	三〇〇〇〇
		木造	平家		木造	平家	一	六〇〇〇〇

所用名	構造	種類	棟數	延坪
小使室	木造	平家	一	三四〇〇〇
攝生室及廁	木造	平家	一	一一九九九六
寄宿寮明西	木造	二階建	二	七五七〇〇〇
小使室	木造	平家	一	六〇〇〇〇
寄宿寮附屬舍	木造	平家	一	一八〇〇〇〇
寮務室	木造	二階建	一	一一二〇〇〇〇
昇降口	木造	平家	一	五五〇〇〇
洗面所	木造	平家	一	二九三三三三
食堂	木造	平家	一	二七一〇〇〇
賄所	煉瓦造	平家	一	九〇〇〇〇
暖房汽罐室	煉瓦造	平家	一	二五〇〇〇
賄人寢室	木造	平家	一	二〇〇〇〇

小計	向島艇庫建物	艇庫	木造二階建	一	一三六九一〇
附屬建物	木造平家	一	一七二五〇		
小計	尾久艇庫建物	艇庫	木造二階建	一	一五四一六〇
附屬建物	木造平家	一	五二〇〇〇		
小計	官舎建物	住宅	木造二階建	一	六〇二五〇
住宅	木造平家	六	二二八二八三		
湯殿・物置・便所	木造平家	五	一〇七五〇		
小計					三、三四三六二八

小計	駒場建物	本館	鐵骨鐵筋コンクリート造三階建(地下室付)	一	一、六一七〇〇〇
特設高等科教室	鐵筋コンクリート造二階建	講堂	鐵筋コンクリート造平家	一	一九九七五二
書庫及閱覽室	鐵骨鐵筋コンクリート造二階建(中二階及屋階付)	地質鑛物學教室	木骨煉瓦造(平家地下室付)	一	二八九九四六
生物及地質鑛物學教室	木造平家	生物學教室	木骨煉瓦造平家	一	二〇六二五〇
化學教室	木骨煉瓦造(平家地下室付)	化學教室昇降口	木造平家	一	一四〇〇〇〇
有毒性瓦斯發生室	木造平家	物理學教室	木造平家	一	一八二二五〇
物理學教室	木造平家			一	五二九八三〇
小計					六〇〇〇
					一〇〇〇
					三三四六二五
					二八九二八三

物理學教室	木骨煉瓦造平家	一	一五〇八六〇
體操教官室及銃器室	鐵筋コンクリート造平家	一	二三四〇〇〇
雨天體操場	鐵骨鐵筋コンクリート造平家	二	三〇〇〇〇〇
教官會議室	木造平家	一	六九五〇〇
攝生室	木造平家	一	一二〇〇〇〇
寮務室	木造二階建	一	四〇二〇〇〇
寄宿寮(北、南、中)	鐵筋コンクリート造三建階	四	三、八〇七〇〇〇
食堂	鐵筋コンクリート造平家地下室付	一	四四九〇〇〇
食堂附屬家	木造平家	一	六六〇〇〇
浴室	鐵筋コンクリート造平家	一	九五二八七
生徒集會所附屬家	木造平家	一	一五二二三
電氣掛室及生徒集會所	木造平家	一	六八〇〇〇
嚶鳴堂	木造(一部鐵骨造)平家	一	一二六〇〇〇

弓場	木造平家	一	三三三〇〇〇
柔劍道場	木造平家	一	一六〇〇〇〇
物置	木造二階建(地下室付)	一	一八六六六六
暖房汽罐室	木造平家	二	二八二六五
表門々衛所	鐵筋コンクリート造平家	一	六九五一
自動車々庫	鐵筋コンクリート造平家	一	一六八一九
渡り廊下	木造二階建	一	二九七六九〇
小使室及便所	木造平家	一	一一〇〇〇
便所	木造平家	四	一九八七五
便所	鐵筋コンクリート造平家	一	一八七五
同窓會館洋館	鐵筋コンクリート造二階建	一	一五四九一六
同窓會館日本館	木造二階建	一	一〇八九一五
同窓會館物置	木造平家	一	四〇〇〇

第二款 役員

第七條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

一 會長 一名 本校校長ヲ推ス

一 副會長 一名 本校教頭ヲ推ス

一 理事 三名 本校幹事及寮務主任ヲ推ス

但シ庶務分掌アルトキハ一名ヲ増加スルコトヲ得此ノ場合ニハ教授中ヨリ會長之ヲ囑託ス

一 部長 十五名 各部一名トシ本校教授ヨリ會長之ヲ

囑託ス

一 委員 五十名 文藝部五名端艇部辯論部及水泳部四

名其ノ他ノ各部ヲ三名トシ各部員ノ互選ニ依ル

一 事務員 若干名 本校職員ヨリ會長之ヲ囑託ス

一 顧問 若干名 本校職員ヨリ會長之ヲ囑託ス

一 職員總代 三名 本校職員ノ互選ニ依ル

一 生徒總代 三十一名 本校文科理科ノ各組及ヒ特設高等科

ヨリ各一名ツ、互選ニ依ル

一 會計検査員 七名 三名ハ職員總代ヲ以テ之ニ充テ四名

ハ第十一條ノ生徒總代ノ互選ニ依ル

第八條 本會役員ノ任務左ノ如シ

一 會長ハ會務ヲ總理ス

一 副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ヲ代理ス

一 理事ハ本會ノ事務ヲ分掌ス

一 部長ハ各其ノ部ノ事務ヲ管理ス

一 委員ハ部長ノ指揮ヲ承ケ其ノ部ノ事務ヲ處理ス

一 事務員ハ理事ノ指揮ヲ承ケ本會ノ庶務及會計ニ從事シ兼テ各部ノ事務ヲ補佐ス

- 一 顧問ハ部長ノ需ニ應シ其ノ事務ニ參與ス
- 一 職員總代ハ職員ヲ代表シテ役員總會ニ參列ス
- 一 生徒總代ハ生徒ヲ代表シテ役員總會及ヒ豫算委員會ニ參列ス
- 一 會計検査員ハ本會ノ會計ヲ検査ス

第九條 會長副會長理事部長事務員ハ職員總代タルコトヲ得ス委員ハ二部以上ヲ兼ヌルコトヲ得ス又生徒總代タルコトヲ得ス

第十條 委員ノ任期ハ毎年三月ヨリ翌年二月マテノ一ケ年トシ毎年二月改選スルモノトス

職員總代及生徒總代ノ任期ハ毎年十一月ヨリ翌年十月迄ノ一ケ年トシ毎年十一月上旬改選スルモノトス

職員總代及生徒總代ハ再選スルコトヲ得ス但シ職員總代ノ内一名ハ前任者ノ内ヨリ抽籤ニ依リ留任スルモノトス留任者ハ二名ヲ超ユルコトヲ得ス

第三款 役員總會

第十一條 役員總會ハ左ノ役員ヲ以テ組織シ會長之ヲ司會ス

- 一 會長
- 一 副會長
- 一 理事
- 一 部長
- 一 委員 十三名 各部ヨリ一名ツツ互選ニ依ル
- 一 職員總代
- 一 生徒總代 十三名 各年級文科甲ノ總代中ニテ各一名乙

丙ノ總代中ニテ各一名理科甲ノ總代中ニテ各一名乙ノ總代中ニテ各一名ヲ互選セルモノ及特設高等科總代一名

第十二條 役員總會ハ毎年一回二月ニ之ヲ開ク但シ會長ニ於テ必要ト認メタルトキハ臨時ニ之ヲ開クコトアルヘシ

第十三條 役員總會ハ其ノ出席者總會員ノ半數ニ滿タサルトキハ之ヲ開クコトヲ得ス

第十四條 役員總會ニ於テ行フヘキ事項左ノ如シ
一庶務及會計ノ報告
二重要ノ議事

第十五條 理事以外ノ役員ヨリ提出スル議案ハ役員二十名以上ノ賛成ヲ得テ役員總會ノ一週間以前ニ理事ヲ經テ會長ニ提出スヘシ

緊急議案ハ會長之ヲ議場ニ上スノ可否ヲ議場ニ諮リ過半數ノ賛成ヲ得テ之ヲ議案トス

第十六條 役員總會ノ議事ハ出席員ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ會長之ヲ決ス

第十七條 第十一條ニ掲ケタル以外ノ委員生徒總代及事務員顧問ハ會議ニ參列シ意見ヲ陳フルコトヲ得ルモ決議ノ數ニ加ハラサルモ

ノトス

第十八條 決議ノ事項ハ會長ノ認可ヲ經テ効力ヲ生スルモノトス

第十九條 會長ノ認可ヲ經タル決議ノ事項ハ本會雜誌ニ廣告ス

第四款 會計

第二十條 本會ノ經費ハ會員ノ會費金入會金及其ノ他ノ收入ヲ以テ之ヲ支辨ス

第二十一條 生徒ノ會費ハ一ケ年金拾二圓トシ第三學期金貳圓第一學期金五圓第二學期金五圓ヲ授業料ト同時ニ納ムヘシ

前項第三學期十二月收入ノ生徒會費ハ次年度收入ニ繰入ルルモノトス

新入生徒ハ入會金トシテ金五圓ヲ納ムヘシ

職員ハ會費トシテ毎月月俸百分ノ一ヲ出金スルモノトス但シ雇員ハ此ノ限リニアラス

第二十二條 本會ノ會計年度ハ毎年一月ニ始リ十二月ニ終ル

第二十三條 本會ノ豫算ハ毎年各部ヨリ提出セル支出概算書ニ基キ豫算委員會之ヲ調製シ會長之ヲ定ム

各部ノ支出概算書ハ毎年十一月其ノ部委員之ヲ調製シ部長ヲ經テ會長ニ提出スヘシ

第二十四條 豫算委員會ハ左ノ役員ヲ以テ組織シ理事一名之ヲ司會ス

一 理事 二名

一 委員 十五名 第十一條第五項ニ同シ

一 生徒總代 十三名 第十一條第七項ニ同シ

第二十五條 入會金ハ其ノ内十分ノ三ヲ基本金トシテ蓄積シ十分ノ三ヲ本會使用ノ營造物消却積立金トス

第二十六條 本會ニ於テハ端艇製造費トシテ每年少クモ金四百五十

圓ヲ積立ツルモノトス

第二十七條 各部ニ於テ費用ノ支拂ヲ要スルトキハ其ノ部委員ハ明細書ヲ調製シ部長ノ檢印ヲ經テ理事ニ差出スヘシ

第二十八條 本會毎年度ノ收支決算報告書ハ毎年三月本會雜誌ニ掲載ス

第二十九條 總テ收入金ハ會長ノ名義ヲ以テ確實ナル銀行ニ預ケスルモノトス

附 則

第三十條 本規則ヲ變更セントスルトキハ役員總會ノ決議ヲ經テ會長ノ認可ヲ經ルヲ要ス

財團 第一高等學校嘯雲寮寄附行爲 (昭和二年一月設立許可)

- 第一條 本寮ハ財團法人第一高等學校嘯雲寮ト稱ス
- 第二條 本寮ハ事務所ヲ東京市本郷區向ヶ岡彌生町第一高等學校内ニ置ク
- 第三條 本寮ハ第一高等學校生徒ノ精神教育及體育上進ノ爲メ適當ナル事業ヲ行フヲ以テ目的トス
- 第四條 本寮ハ左ノ資産ヲ以テ基本財産トス
 - 一、別紙目錄ニ記載スル不動産及動産(別紙略)
 - 二、第七條ノ規定ニ依ル基本財産編入金
- 基本財産ハ評議員會ノ決議ヲ經ルニアラサレハ處分スルコトヲ得ス
- 第五條 本寮ノ資産ハ理事長之ヲ管理ス但シ現金ハ確實ナル銀行又ハ遞信官署ニ預ケ入レ保管スルモノトス

- 第六條 本寮毎年度ノ經費ハ左ニ掲クル收入ヲ以テ之ヲ支辨ス
 - 一、基本財産其ノ他ノ資産ヨリ生スル收入
 - 二、第八條ノ規定ニ依ル醸出金
 - 三、有志ノ寄附金品
 - 四、雜收入
- 第七條 毎年度決算ノ結果生シタル剩餘金ハ評議員會ノ決議ヲ經テ基本財産ニ編入スルコトヲ得
- 第八條 本寮ノ目的ヲ贊助スル第一高等學校生徒及職員ハ別ニ定ムル細則ニ依リ毎年寮費ヲ醸出スルモノトス
- 第九條 本寮ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル
- 第十條 本寮ニ左ノ役員ヲ置ク
 - 一、理事 五名 内一名ヲ理事長トス
 - 二、監事 二名

三、評議員 若干名

第十一條 理事長タル理事ハ第一高等學校校長タル職ニ在ル者ヲ以テ之ニ充テ其ノ他ノ理事ハ第一高等學校職員中ニ就キ理事長之ヲ委囑ス

第十二條 評議員ハ理事長之ヲ委囑ス

第十三條 監事ハ評議員會ニ於テ之ヲ選舉ス

第十四條 理事ハ評議員ヲ兼ヌルコトヲ得

第十五條 理事長ハ本寮ヲ代表シ本寮一切ノ事務ヲ統轄ス

理事長事故アルトキハ理事長ノ指名シタル理事其ノ職務ヲ代理ス

第十六條 監事ハ本寮ノ資産及理事ノ事務執行ノ狀況ヲ監査シ不整

ノ廉アリト認メタルトキハ之ヲ評議員會又ハ主務官廳ニ報告スル

コトヲ得

前項ノ報告ヲナス爲メ必要アルトキハ監事ハ評議員會ヲ招集スル

コトヲ得

第十七條 理事及監事ノ任期ハ各三ケ年、評議員ノ任期ハ一ケ年トス但シ再任ヲ妨ケス

補缺ニ係ル役員ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス

第十八條 理事及監事ハ任期滿了ノ場合ト雖モ後任者ノ就任スルマテハ尙其ノ職務ヲ行フ

第十九條 理事長ハ委員ヲ任命シ又ハ事務員ヲ採用スルコトヲ得

第二十條 評議員會ニ於テ議決スヘキ事項左ノ如シ

一、 歳入歳出豫算ノ議決

二、 歳入歳出決算ノ認定

三、 本寮ノ寮務處理上必要ナル規程ノ制定

四、 寄附行爲ノ變更其ノ他理事ニ於テ必要ト認メ評議員會ニ附

議シタル事項

第二十一條 評議員會ハ評議員ヲ以テ組織シ理事長之ヲ招集ス

評議員會ノ議長ハ理事長之ニ當ル

第二十二條 評議員會ハ評議員半數以上ノ出席ヲ以テ成立シ議事ハ出席者ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第二十三條 寄附行爲ヲ變更セントスルトキハ評議員會ニ於テ評議員半數以上出席シ出席者ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得且主務官廳ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス

補則

第二十四條 本寮解散ノ場合ニ於ケル殘餘財産ハ評議員三分ノ二以上ノ同意ヲ得且主務官廳ノ許可ヲ經テ之ヲ公益事業ニ寄附ス

第二十五條 第十一條ニ依リ選任セラルヘキ理事就任スルニ至ルマテ左記ノ者理事ノ職務ヲ行フ(左記略)

○雜件

本校所在地 東京市目黒區駒場町

電話番號 澁谷

宿直三一〇二番 本校三一〇二番
生徒主事室、寮務室一〇〇五番
寄宿寮炊事專用九六九番
寄宿寮々々生專用三三一一番

昭和十五年九月五日印刷
昭和十五年九月十日發行

第一高等學校

印刷者 米田眞二

東京市豊島區巢鴨二丁目三番地

印刷所

株式會社

改

洋

社

東京市豊島區巢鴨二丁目三番地



